

児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)

公表年月日:令和 8年 2月

事業所名:ヴィストカレッジ西金沢駅前

		チェック項目	非常に思う	思う	どちらでもない	思わない	非常に思わない	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切ですか？		6		2		・活動に応じて使用する部屋を分けている。	・室内灯が暗い部屋があるため、活動しやすくなるよう物理的な環境調整を行っています。
	2	職員の配置数は適切ですか？	1	3	1	3			・職員が支援に集中できるよう、業務効率を改善する取り組みを検討してまいります。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっていますか？また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていますか？	2	5	1			・児童の特性に応じて、パーテーションを使用するなど活動に対する集中力を持続させる取り組みをしている。	・絵本を読むスペースの床が固いため、マットを敷くなど、絵本を読むスペースを確保できるようにします。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていますか？また、子ども達の活動に合わせた空間となっていますか？	3	5					
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画していますか？		7	1				
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげていますか？	2	6					
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開していますか？	4	2	2				
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげていますか？		1	4	2	1	・第三者評価は行っていない。	
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保していますか？	4	4				・職員向けに、特性理解や支援方法に関するオンデマンド・オンライン研修を実施している。	
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画を作成していますか？	3	5				・内部の作業療法士、理学療法士等の専門支援員から意見をもらいながら計画作成、支援を行っている。	
	11	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用していますか？		2	5	1			・未就学児に特化したアセスメントツールを職員が取れるよう内部研修を行っていきます。
	12	個別支援計画には、「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていますか？	3	5					
	13	個別支援計画に沿った支援が行われていますか？	2	6					
	14	活動プログラムの立案をチームで行っていますか？		7	1				
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫していますか？	3	3	1	1			
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせることで個別支援計画を作成していますか？	2	5	1			・年長には就学を見据えた集団の取り組みを行なっている。	
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認していますか？	5	2	1				
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有していますか？	3	4		1			
	19	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげていますか？	1	7					
20	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断していますか？	3	5						
関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画していますか？	6	2					
	22	移行支援として、学校等関係機関との支援内容の情報共有と相互理解を図っていますか？	1	5	2			・必要に応じて実施している。	

	23	他の福祉サービス事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けていますか？	1	3	2	1	1		・担当委員会に出席するのが見逃せるとなるため、他職員が他機関と連携することが少ない。外部で見逃しが知りえた情報を内部で共有していくようにします。
	24	障害のない子どもと活動する機会がありますか？	1	1	2		4		・個別教育が中心のため、障害のない子どもと活動する機会ほとんどない。地域に出向く活動を設け、地域交流・地域参加の土台を作っています。
	25	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加していますか？		1	1	3	3		・左記の参加に関して、内部に情報が行き届いていない現状です。参加した際には協議会で知れた情報の共有だけでなく、協議会や交流会の位置づけも含めて他職員に共有してまいります。
	26	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っていますか？	2	6					
	27	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っていますか？		3	1	4			・活動時の様子を添読しに見てもらったり、活動後の様子をお伝えしたりしている。 ・左記の取り組みを行っていますが、ペアトレなどの取り組みは行っていません。内部の研修として、ペアトレ等保護者様への支援についても理解促進に努めます。
	28	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っていますか？	3	3	1	1			
	29	個別支援計画を作成し、保護者からの同意を得ていますか？	6	2					
保護者への説明責任等	30	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っていますか？	1	6	1				
	31	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援していますか？		4	3	1			・放デイにて保護者会を実施していますが、児童発達支援センターは今年度は未実施です。保護者様のご意向を募り、ご希望に応じて企画・実施してまいります。
	32	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応していますか？	1	7					
	33	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信していますか？	4	3	1				
	34	個人情報に十分注意していますか？	4	4					
	35	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしていますか？	1	7					
	36	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っていますか？			2	5	1		・個別教育が中心のため、障害のない子どもと活動する機会ほとんどありません。未就学児のうちは安全室内での活動を行い、地域参加に向けた土台形成に力を入れます。放デイで実施している地域参加イベント(年に1回のハロウィンイベント)を継続して企画していき、就学後はそちらのイベントへの参加希望を促します。
非常時等の対応	37	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施していますか？	4	4					
	38	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っていますか？	3	5					
	39	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認していますか？	1	6	2				
	40	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされていますか？	1		7				・利用開始時に保護者に対してアレルギーの聞き取りは行なっていますが、医師の指示書の提出までは求めていません。保護者様により詳細な内容を確認し、施設内の食事提供には十分注意を払います。
	41	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有していますか？	4	4					
	42	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしていますか？	4	4					
	43	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、個別支援計画に記載していますか？	3	4	1				